

令和8年度学校経営の改革方針

津市立東橋内中学校

1 学校教育目標

夢を持ち、目標に向かって自ら判断し主体的に行動する生徒の育成

2 めざす学校像

- (1) 一人ひとりが大切にされる学校
- (2) 一人ひとりのよさが光る学校
- (3) 地域に信頼される学校

3 めざす生徒像

- (1) 人権を大切にし、コミュニケーション力を身に着け、仲間とともに高まろうとする生徒
- (2) 意欲的に学び合い、自己実現を図ろうとする生徒
- (3) 課題に気づき、自分で判断し、主体的に行動する生徒
- (4) 健康安全に留意し、命を大切にする生徒

4 現状と課題

生活背景を要因とした生徒指導に関わる問題行動は減少傾向にあるが、生活環境に係る課題は山積しており依然として厳しい状況におかれている生徒は少なくない。今後も生徒の生活背景を十分に把握し、地域や保護者とのコミュニケーションを密にした上で、生徒に対しては、自分自身で判断し行動できる資質や能力及び意欲と態度を身につける教育を推進していく必要がある。

また、全校生徒の60%超が外国につながる生徒であり、ほとんどの生徒が日本での進学、その後の就労を目標としているため、高校卒業時の「日本語能力試験（N2）」取得をめざしている。そこで、中学校段階から日本語での一斉授業における効果的な学習言語の取得や、授業内容の理解を促進できる指導方法の研究と実践に取り組んでいる。ペア学習を中心に、相手を意識した伝え合う授業の実現に向けた取り組みを進め、学ぶ意欲と表現力の向上をめざしていきたい。

5. 令和8年度学校経営スローガン

自分を信じて 仲間を信じ 夢への挑戦

6 重点目標と具体的な行動計画

(1) 人権教育の充実を中核とした保幼小中一貫教育の推進

- ◇地域課題、生徒の実態に即した中学校区カリキュラムに基づく人権教育の推進
教職員が「地域を知る」ことを中心とした研修を進め、人権課題に気づく感覚を養う。
- ◇語ること、伝えあうこと、聞きあうことを大切にした仲間とつながる教育活動の推進
- ◇地域にある高洲町教育集会所・さくら児童館・中央市民館との連携を図る

数値目標 生徒アンケート

学級の問題を考え、意見を言ったりしている	R7 75.6%	→	R8 80%
将来の夢や目標を持っている	R7 87.6%	→	R8 90%
自分にはよいところがある	R7 84.8%	→	R8 90%

(2) 表現力向上を目指した、相手意識をもって伝えられる「学び合う」授業の実現

- ◇外部講師を招聘した公開授業研究会の実施および各種研修会への積極的な参加
- ◇ペア学習、パフォーマンステストを軸として授業づくり（東橋内スタイルの徹底）
- ◇プレゼンテーション力の向上
- ◇道徳及びレジリエンス教育の充実

数値目標 教職員アンケート

単元ごとにパフォーマンステストを行っている	R7 84.5%	→	R8 100%
授業中は教師の話す時間10分程度を意識している	R7 84.5%	→	R8 100%

(3) 自立を目指した確かな学力を育む教育の推進

- ◇一人ひとりの学びを保障する少人数授業の実施と「基礎学習の時間」の充実
基礎学習の時間を工夫し自分で学習する力を身に付ける
- ◇朝の学習、放課後学習、三重大学との連携による課外講座の実施と各種検定の推進

数値目標 生徒アンケート

「基礎学習の時間」に集中して組んでいる R7 81.5% → R8 85%
授業がよくわかる R7各教科による R7 85% → R8 85%
授業中わからないことがあったらまず周りの仲間に尋ねる R7 87.8% → R8 90%

(4) 社会への自立が可能となる特別支援教育及び外国につながる生徒への指導の充実

- ◇社会で生きぬく自立活動を軸とした、特別支援教育の推進
 - ◇「特別の教育課程」の趣旨を踏まえた個別カリキュラムを作成するとともに学習言語を獲得し、思考を表現できる授業づくりの推進
- 学年や学級を超えた全職員で、卒業後自立できる特別支援学級や国際教室の運営

(5) 基本的な生活習慣の定着と生徒理解に基づく生徒指導・生徒支援の充実

- ◇自己実現に向けた教育相談の充実と保護者との連携に基づく生徒理解
 - ◇SSWをはじめとする外部人材の活用および地域や関係機関との連携による生徒支援
- 全教員で情報と目標を共有し多様な課題への対応を行い、迅速な対応と連携報告の徹底

(6) 社会性を伸ばし、生き方を切り拓く教育活動の推進

- ◇表現活動や体験学習を重視した教育活動の推進と各種コンテスト等への参加
- ◇今日的課題やボランティア活動を重視した生徒会活動の社会参画
- ◇総合的な学習軸とした探究学習の推進 生徒会活動を中心とした学校運営

数値目標

保護者アンケート

子供は学校行事やボランティア活動に積極的に参加している R7 76% → R8 80%

生徒アンケート

学校が楽しい R7 85.4% → R8 90%以上
難しいことでも失敗を恐れず挑戦する R7 85.2% → R8 85%
なんでも言い合える友達がいる R7 84.1% → R8 85%以上
学校行事に積極的に取り組む R7 87.8% → R7 85%

(7) 教職員と生徒、保護者、地域との信頼関係の構築と地域とともにある学校づくりの推進

- ◇三館所と連携した生徒・保護者理解に立った家庭訪問の実施
 - ◇敬和教育推進会議を中心とした東橋内中学校区コミュニティスクールの推進
- 三館所学習会や敬推等行事への参加・参画

(8) 教職員の働き方改革の推進

- ◇一人当たりの月平均時間外労働時間縮減（月30時間以内、年間360時間以内）
- ◇定時退校日を設定し、定時に退校できた職員の割合80%以上をめざす。
- ◇放課後に開催して60分以内に終了した会議の割合80%以上をめざす。

数値目標 教職員アンケート

自己研鑽の時間を確保できた R7 80% → R8 85%

(9) その他

- ◇部活動の地域移行に向けた東橋内中校区のあり方を検証する